



しゅとけんちゅうおうれんらくじどうしゃどう けんおうどう
国道 468 号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

かわしまインターチェンジ おけがわきたもとインターチェンジ
～川島 I C から桶川北本 I C 間が 3 月 28 日に開通～

記者発表資料

国土交通省関東地方整備局と東日本高速道路(株)関東支社にて共同で事業を進めてきました
た圏央道の川島 I C から桶川北本 I C までの延長 5.7km が開通することとなりました。

開通日 平成 22 年 3 月 28 日（日）15 時

開通式典の概要については後日お知らせします。

開通区間 かわしまインターチェンジ かわしままちおおあざひらぬま おけがわきたもとインターチェンジ おけがわしおおあざかわたや
川島 I C (川島町大字平沼) から桶川北本 I C (桶川市大字川田谷)
までの延長 5.7km

<期待される整備効果>

○東西方向のアクセスが向上

- ・圏央道桶川北本 I C から中央道八王子 J C T までの移動時間：約 40 分
- ・桶川市から入間市までの移動時間：最大で約 45 分短縮
- ・高速道路 20 分利用圏人口：桶川市、北本市を中心に約 16 万人増加

○輸血用血液製剤^{*1}の供給体制が向上

- ・埼玉県赤十字血液センター（日高市）から第二次救急医療施設^{*2}（北里研究所メディカルセンター病院）への輸送時間：約 15 分短縮

○企業立地の活性化

- ・圏央道周辺に新たな企業が進出し、経済波及効果や地元雇用の増加が期待

*1「血液製剤」：献血された血液をもとに輸血に使用するために製造したものです。

*2「第二次救急医療施設」：入院や手術を必要とする重症救急患者に対応する病院。

平成 22 年 2 月 15 日（月）

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所

東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所 副所長 菅野、計画課長 後閑 tel：048-669-1200(代)

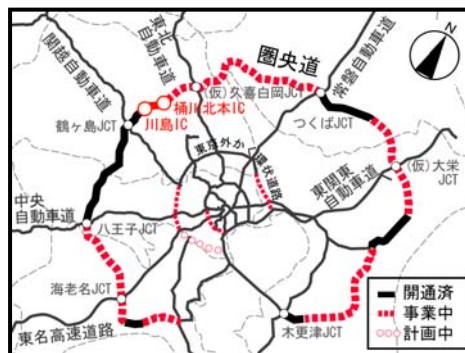
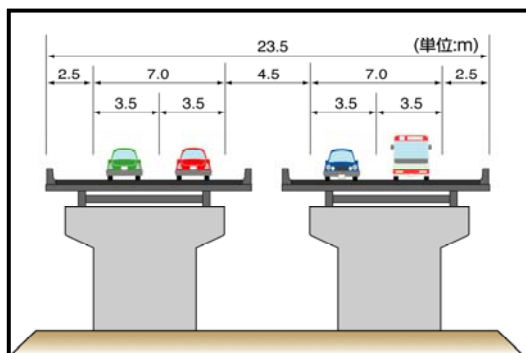
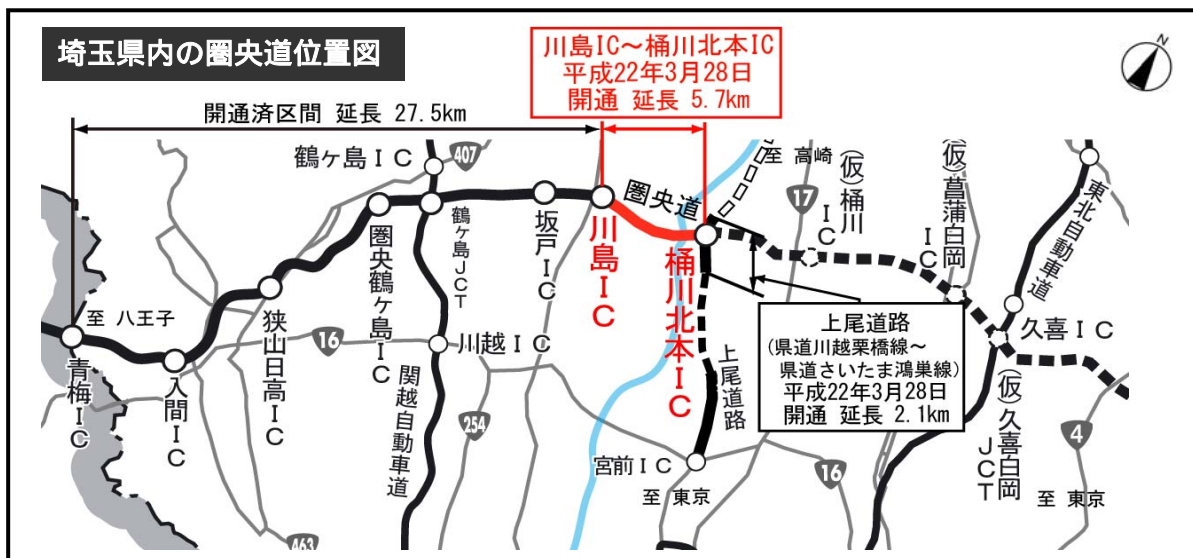
東日本高速道路(株)関東支社 さいたま工事事務所 副所長 佐藤、工務課長 市川 tel：048-749-9620(代)

圏央道開通区間概要

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ 40～60km の位置に計画されている総延長約 300km の環状の自動車専用道路で、現在までに約 96km が開通しています。

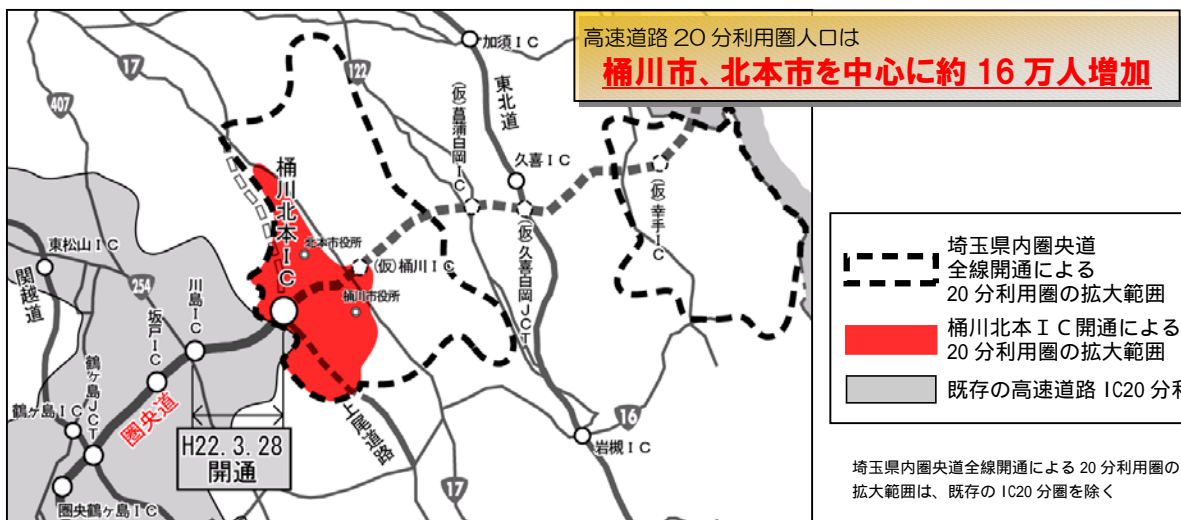
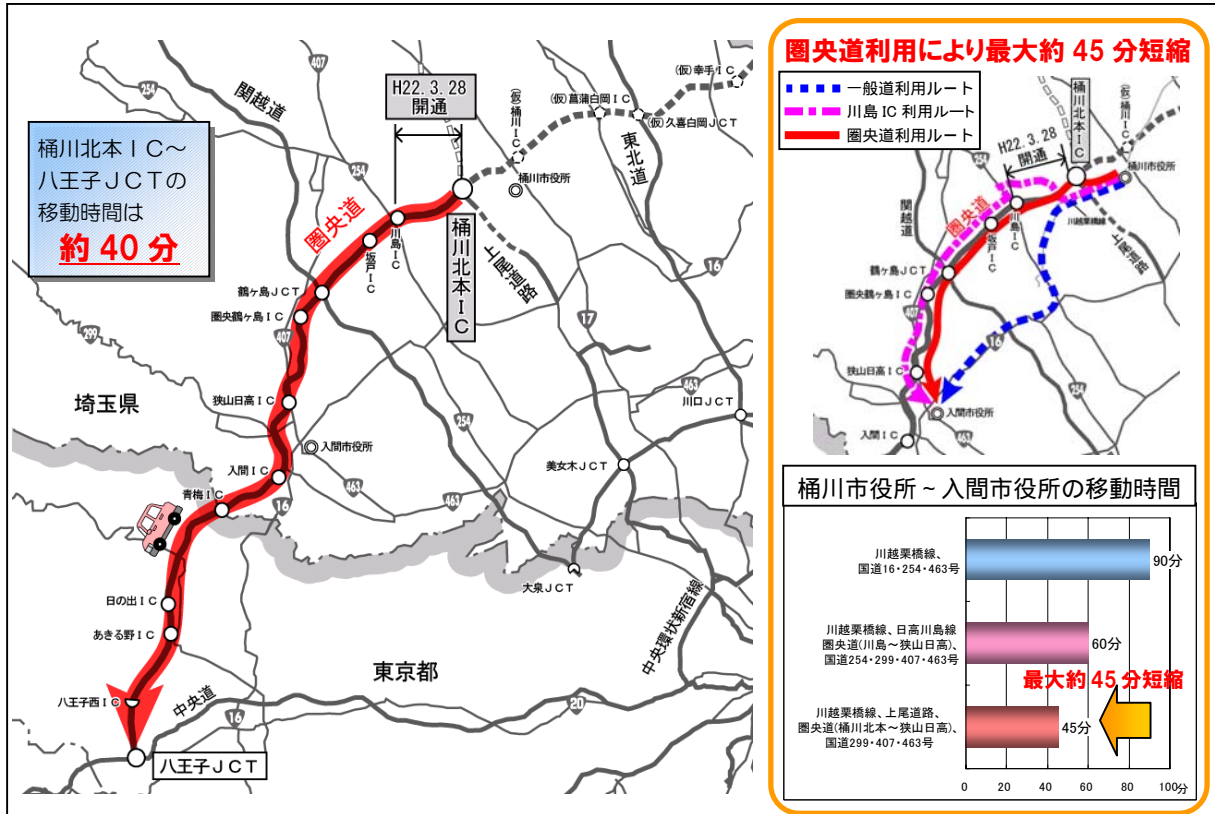
今回開通区間の概要

- ・ 路線名 : 国道 468 号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）
- ・ 開通区間 : 川島 IC（川島町大字平沼）から桶川北本 IC（桶川市大字川田谷）までの延長 5.7km
- ・ 開通 IC : 桶川北本 IC
- ・ アクセス道路 : 国道 17 号上尾道路
 - アクセス道路となる国道 17 号上尾道路の県道川越栗橋線（桶川市大字川田谷）から県道さいたま鴻巣線（桶川市大字川田谷）までの延長 2.1km も暫定 2 車線で圏央道と同時開通
- ・ 開通日 : 平成 22 年 3 月 28 日（日）15 時
- ・ 車線数 : 4 車線
- ・ 当該区間の経緯 : 平成 6 年度事業化、平成 8 年度都市計画決定、平成 11 年度用地買収着手、平成 14 年度工事着手



■ 川島 IC～桶川北本 IC の開通により東西方向のアクセスが向上

- ・ 桶川北本 IC から中央道八王子 JCT までの移動時間は約 40 分。
- ・ 桶川市から入間市までの移動時間が一般道利用と比べ、最大約 45 分短縮。
(一般道利用約 90 分 圏央道利用約 45 分)
- ・ 高速道路 20 分利用圏人口が、桶川市・北本市を中心に約 16 万人増加します。
これにより、将来の 20 分利用圏人口約 56 万人のうち約 3 割をカバーできます。



■ 圏央道の整備により輸血用血液製剤^{*1}の埼玉県内への供給体制が向上します。

- ・ 圏央道に隣接する埼玉県赤十字血液センター（日高市）にて輸血のための血液製剤を製造し、県内の病院へ供給しています。
- ・ 圏央道の整備により、圏央道沿線地域の病院への血液製剤輸送時間が短縮し、緊急時の供給体制が向上します。

桶川北本 IC に近い病院では、緊急時においてはこれまでの伊奈出張所からの輸送に加え、新たに埼玉県赤十字血液センター（日高市）からの輸送も追加。

例えば、

埼玉県赤十字血液センター ➡ 第二次救急医療施設^{*2}：約 15 分短縮（約 50 分 → 約 35 分）
（北里研究所メディカルセンター病院）

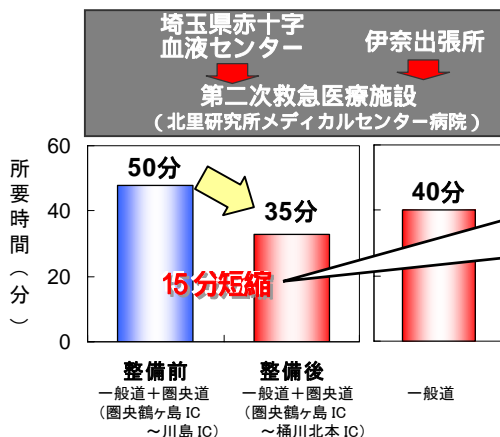
*1「血液製剤」：献血された血液をもとに輸血に使用するために製造したもの。

輸血用血液製剤のうち「血小板」の使用期限は採血後 4 日間であるため、迅速な搬送が必要。

*2「第二次救急医療施設」：入院や手術を必要とする重症救急患者に対応する病院。

血液製剤の製造・供給に欠かせない圏央道

【埼玉県における血液製剤の供給の流れ】



埼玉県赤十字血液センターから
第二次救急医療施設
（北里研究所メディカルセンター病院）
への所要時間が約 15 分短縮

※【算出条件】

移動時間は H17 道路交通センサスより算出

圏央道は 80m/h、上尾道路は 60km/h により算出

■ 埼玉県内の圏央道整備により新たな企業の立地が活発化します。

・ 埼玉県内の圏央道が全線開通後、計画的な産業基盤づくり^{*1}による経済波及効果として、初期投資により約 1,200 億円^{*2}、工場の操業により年間約 6,000 億円^{*3}が見込まれます。

・ 平成 20 年 3 月の川島 IC 開通により、1 年後には川島インター産業団地の全区画 47ha に 18 社の企業進出が決定。

桶川北本 IC の開通により、開発中の産業団地への企業誘致にも期待がもたれています。

*1：田園都市産業ゾーン基本方針（埼玉県）に基づく産業基盤づくりの目標量 180ha（開発の全体面積）を対象

*2：産業団地の造成や工場の建築などによる効果（埼玉県試算）

*3：すべての工場等が操業することによる効果（埼玉県試算）



圏央道周辺に
企業が次々と進出

計画的な産業基盤づくり
による経済波及効果

初期投資による効果
約1,200億円
経常的な効果(毎年)
年間6,000億円

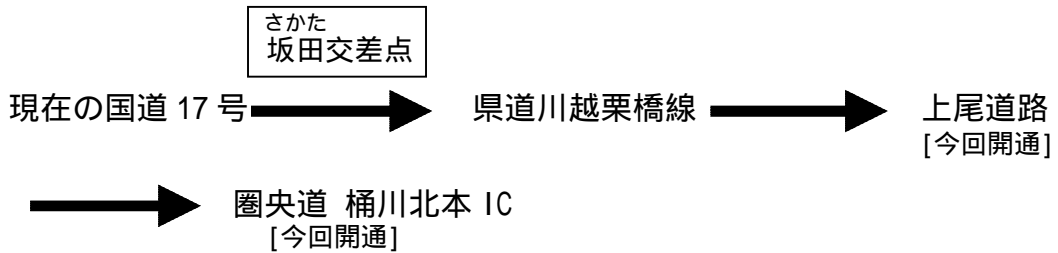


平成 22 年 2 月撮影

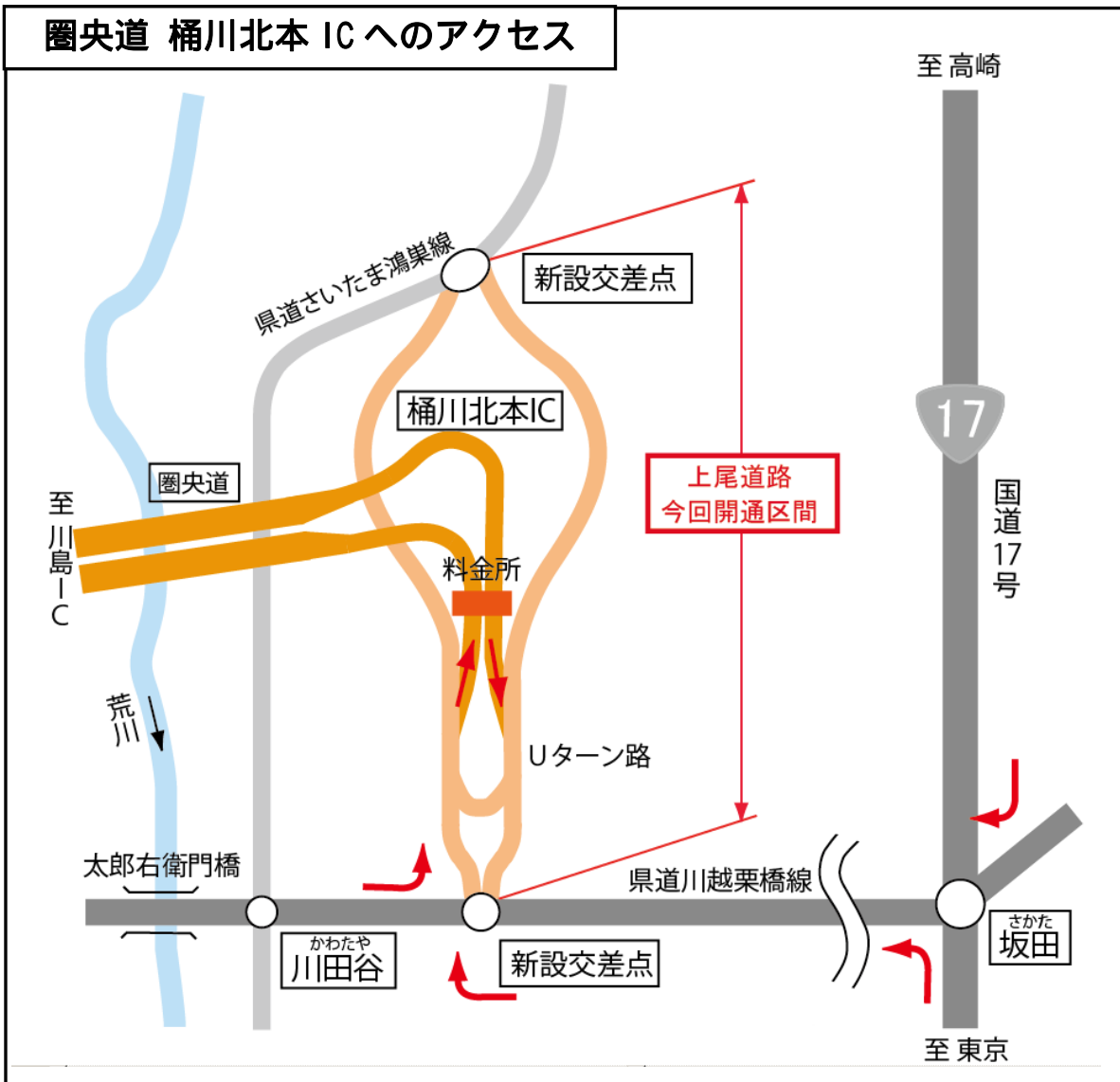
圏央道 桶川北本 IC の利用案内

圏央道桶川北本 IC は、国道 17 号上尾道路（圏央道と合わせて今回開通）がアクセス道路となり、南側方面のみの出入りとなります。

現在の国道 17 号から圏央道桶川北本 IC へのアクセス



圏央道 桶川北本 IC へのアクセス



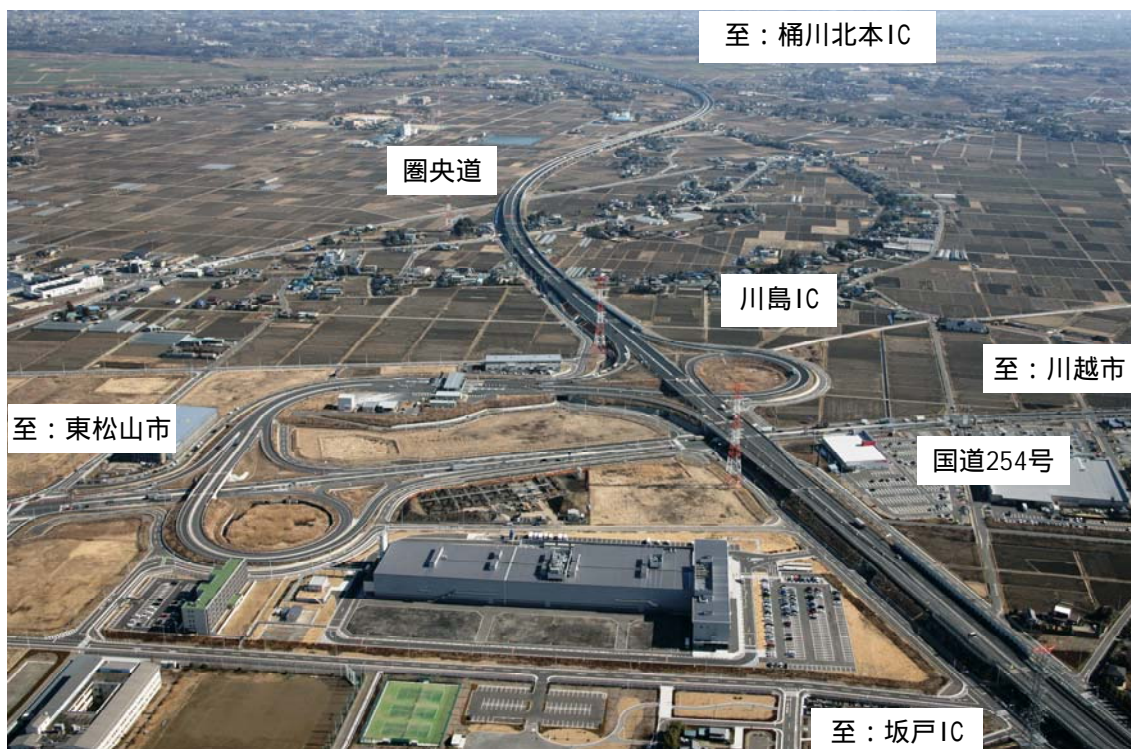
圏央道 今回開通区間の現在の状況

桶川北本 IC (桶川市大字川田谷^{かわたや})



平成22年2月撮影

川島 IC (川島町)



平成22年2月撮影

料 金 表

今回開通する区間の通行料金

(単位 :円)

		桶川北本 IC							
車種	通常料金	ETC	ETC	ETC	ETC	ETC	ETC	ETC	ETC
		深夜割引	通勤割引	早朝夜間割引	平日夜間割引	平日昼間割引	休日特別割引 6:00-22:00 大都市近郊区間 30%OFF	休日特別割引 22:00-6:00 大都市近郊区間 50%OFF	
川島 IC	軽自動車等	200	100		100	150		150	100
	普通車	250	150		150	200		200	150
	中型車	300	150		150	200			
	大型車	400	200		200	300			
	特大車	650	350		350	450			
距離 (km)		5.7							

桶川北本 IC から主要 IC までの通行料金

通常料金

(単位 :円)

		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等	1,300	750	650	2,000	5,550	2,750	3,900	2,050
	普通車	1,550	900	750	2,450	6,850	3,400	4,800	2,500
	中型車	1,900	1,100	900	2,900	8,250	4,100	5,800	2,950
	大型車	2,550	1,450	1,200	3,950	11,300	5,550	7,900	4,050
	特大車	4,100	2,250	1,850	6,450	18,650	9,150	13,000	6,650
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC深夜割引料金

(単位 :円)

		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等	700	400	350	1,050	2,800	1,400	2,000	1,050
	普通車	800	500	400	1,250	3,450	1,750	2,450	1,250
	中型車	950	550	450	1,450	4,150	2,050	2,900	1,500
	大型車	1,300	750	650	2,000	5,700	2,800	4,000	2,050
	特大車	2,100	1,150	950	3,250	9,350	4,600	6,550	3,350
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC通勤割引料金

(単位 :円)

		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等				1,350	4,600	1,750	2,900	1,900
	普通車				1,650	5,700	2,150	3,600	2,300
	中型車				2,050	6,850	2,600	4,350	2,750
	大型車				2,750	9,400	3,550	5,950	3,750
	特大車				4,500	15,500	5,850	9,750	6,200
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC早朝夜間割引料金

(単位 :円)

		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等	700	400	350	1,050				1,050
	普通車	800	500	400	1,250				1,250
	中型車	950	550	450	1,450				1,500
	大型車	1,300	750	650	2,000				2,050
	特大車	2,100	1,150	950	3,250				3,350
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC平日夜間割引料金 (単位:円)

車種		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等	900	500	450	1,400	3,850	1,900	2,700	1,450
	普通車	1,100	650	550	1,750	4,800	2,400	3,400	1,750
	中型車	1,350	800	650	2,050	5,800	2,900	4,050	2,050
	大型車	1,750	1,000	850	2,750	7,900	3,850	5,500	2,800
	特大車	2,900	1,600	1,300	4,550	13,050	6,400	9,100	4,700
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC平日昼間割引料金 (単位:円)

車種		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等				1,600	5,000	2,150	3,300	1,950
	普通車				1,950	6,150	2,650	4,100	2,400
	中型車				2,400	7,400	3,200	4,900	2,800
	大型車				3,250	10,150	4,350	6,700	3,850
	特大車				5,250	16,750	7,150	11,050	6,400
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC休日特別割引料金 (大都市近郊区間30%OFF) (6:00~22:00) (単位:円)

車種		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等	900	500	450	1,100	1,500	1,500	1,500	1,400
	普通車	1,100	650	550	1,400	1,650	1,650	1,650	1,650
	中型車								
	大型車								
	特大車								
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC休日特別割引料金 (大都市近郊区間50%OFF) (22:00~6:00) (単位:円)

車種		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等	700	400	350	1,050	1,400	1,400	1,400	1,050
	普通車	800	500	400	1,250	1,500	1,500	1,500	1,250
	中型車								
	大型車								
	特大車								
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC圏央道全線利用割引料金 (単位:円)

車種		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等								1,650
	普通車								2,000
	中型車								2,350
	大型車								3,250
	特大車								5,250
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

ETC圏央道連続利用割引料金 (単位:円)

車種		練馬 IC	川越 IC	鶴ヶ島 IC	前橋 IC	新潟西 IC	碓氷軽井沢 IC	長野 IC	八王子 IC
桶川北本 IC	軽自動車等	1,150	600	500					1,750
	普通車	1,400	750	600					2,200
	中型車	1,750	950	750					2,650
	大型車	2,400	1,300	1,050					3,750
	特大車	3,950	2,100	1,700					6,350
距離 (km)		41.2	20.0	15.2	77.7	283.2	116.7	189.1	63.7

適用時刻でETC時間帯割引等が重複する場合は、最も割引額の大きいETC時間帯割引等が優先して適用されます。

圏央道「川島 IC～桶川北本 IC」開通記念！快適実感！おためしキャンペーン

今回新たに開通する IC（桶川北本 IC）を入口（または出口）として ETC でご利用され、指定の区間を走行されるお客さまを対象として、通常のポイントに加え、ご利用 1 回ごとに ETC マイレージサービスの 10 ポイントをプレゼントします。

新規供用区間	キャンペーン実施期間	プレゼントポイント (全車種一律)
川島 IC～桶川北本 IC	平成 22 年 3 月 28 日(日) ～ 5 月 9 日(日)	10 ポイント

ETC マイレージサービスでは、最大の交換単位として 1,000 ポイントを 8,000 円分(1 ポイントあたり 8 円)の無料通行分と交換できます。例えば、練馬 IC～桶川北本 IC を普通車でご利用される場合(通常料金 1,550 円)には、41 ポイント(=通常 31 ポイント+キャンペーン 10 ポイント)が付与されます。これは、328 円分の無料通行分になりますので、料金の約 21%に相当します。

本キャンペーンは、ETC マイレージサービスにご登録いただいているお客さまが対象です。

(ETC マイレージサービスのご利用には、事前のご登録が必要です。)

本キャンペーンの対象となるご利用日付は、出口料金所を通過した日付によって判定します。

ETC マイレージサービスの還元額(無料通行分)や「ハイカ・前払」残高管理サービスの前払金(残高)からのお支払いは本キャンペーンの対象外となりますのでご注意ください。

ETC マイレージサービスとは、ETC による高速道路等の通行料金のお支払額に応じてポイントが貯まり、そのポイントを還元額(無料通行分)と交換いただけるサービスです。

ETC マイレージサービスの登録は、インターネットまたは郵送で登録することができます。詳しくは、ホームページ(<http://www.smile-etc.jp/>)をご覧ください。ETC マイレージサービス事務局

(TEL: 0570-010125 携帯電話等: 045-477-3793 受付: 平日 9:00～21:00 土日祝日: 9:00～18:00) へお問い合わせください。

